

ふくたんちょっこりニュース 2019年 卯月号

No.29
2019年 4月15日
富山福祉短期大学 社会福祉学科
(Tel 0766-55-5567)

【制作・編集】
社会福祉学科社会福祉専攻
鷹西 恒
E-mail : htct@te.urayama.ac.jp

『プレイちょっこり』

ふくたん 地域サポートプログラム
『旭屋さんのラーメンを食べよう』 登録ボランティア随時募集中



今回の企画は「旭屋ラーメンさん」、「放課後等デイサービスこぼん」、「地域活動支援サークルちょっこりNEO」がコラボして『旭屋ラーメンを食べよう～プレイちょっこり～』を行いました。最初にグループ（赤、みどり、オレンジ）に分かれて、わくわくしながらリーダーの老田さん（社会福祉専攻1年）の説明＆流れを聞きました。説明が終わった後、熱々のラーメンをみんなで食べました。配膳ワゴンで運ばれてきたラーメンをこぼさないよう慎重にテーブルに運んでグループごとに合掌して食べました。みんないい笑顔でした。食べ終わった後は片付けを行ってから、全員で旭屋さんにお礼を言いました。次はプレイちょっこりです。今回は「輪投げ」「箱の中身当てゲーム」「車いすバスケットに乗ってシュート」「グループ対抗クイズ」の4つを準備しました。南部さん（社福1年）が自作した輪を投げて点数を競いました。輪投げにはデザイン石けんがもらえる参加賞がありました。箱の中身当てゲームは村松さん（社福1年）が担当です。中身は浴室用スリッパとけん玉でしたが、箱から出しそうになったり、間違えて手を握ったりして盛り上がっていました。車いすバスケットシュートは経験者もいてみんな上手でした。グループ対抗クイズは「食べると安心するケーキは？」等の質問などグループからひとりずつ出て答えていきました。最後はデザートタイム（おやつ）です。山森さん（社福1年）プロデュースのプリンに、皿に盛られたフルーツなどを自由にトッピングして食べました。「楽しかった」「また来たい」という声が多く聞かれました。感謝。

『旭屋さんのラーメンを食べよう～プレイちょっこり～』
を行ないました。

日時：平成31年3月24日（水）12：00～14：45

場所：浦山学園USP（射水市）

参加者：地域の障がいのあるこども、事業所職員、一般（20名）
本学の学生12名&教員2名、卒業生1名）

この活動は、富山福祉短期大学教員の鷹西恒（社会福祉学科）と学生、福祉事業所等が連携して、障がいや様々なハンディーキャップのある人どうしが、地域の中で自立共生して楽しく幸せに暮らせることを目的として実施したものです。

今回の活動は「地域活動支援サークルちょっこりNEO」の1年生が中心となり実施しました。

活動にあたり、「旭屋ラーメン代表堀彰様」より、美味しいしょうゆラーメンを無償で提供いただきました。厚く御礼申し上げます。